



## 株主の皆様へ



## 代表取締役社長 佐藤 雅俊

わが国経済は、個人消費に緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化や急速な円安進行の影響などもあり、先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界においては、世界的な原材料価格やエネルギー価格等の高騰により、様々な商品の値上げが続いており、消費マインドに影響を与えています。また、外食需要はコロナ禍からの回復が見られるものの、依然としてその途上にあります。

このような環境下、当社グループは「グループ中期経営計画 2022」に基づき、「4つの事業分野（乳製品事業分野、市乳事業分野、ニュートリション事業分野、飼料・種苗事業分野）における収益基盤の確立」に向けた取組みを進めました。

この中では、機能性を軸としたヨーグルトおよびチーズなどの主力商品の戦略的拡大とプロダクトミックスのさらなる改善、ニュートリション事業分野におけるマーケティング投資の継続による規模拡大と収益確保の両立、飼料・種苗事業分野における戦略的拡大と収益基盤の整備、ならびにグループ経営資源の活用拡大やバリューチェーンの生産性向上によるグループ総合力の強化等に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大が継続する中、従業員の感染予防に取り組み、お客様へ安全で安心していただける商品の安定供給に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、売上高は2,890億円（前年同期比0.8%増）、営業利益は73億円（前年同期比39.8%減）、経常利益は68億円（前年同期比48.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億円（前年同期比73.2%減）となりました。

経営環境は、変化の大変激しい中にありますが、当社グループは、対処すべき課題を明確にし、ひとつひとつ着実に取組みを進めています。そして「グループ中期経営計画 2022」に基づき、「生産性改革の推進」、「事業構造改革の断行」、「生産体制進化の本格始動」の3つを戦略の柱と位置付け、「4つの事業分野における収益基盤の確立」へと歩を進めています。

併せて、当社グループの原点である、創業の精神「健土健民」を礎としてサステナビリティ経営を進め、グループの強みを活かした事業活動で社会課題の解決を図り、将来世代にも継承することができる持続可能な社会の実現を目指してまいります。

今後とも、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

## 連結損益計算書の概要

(単位：億円、億円未満切り捨て)

	前第2四半期連結累計期間 (2021年4月1日～2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日～2022年9月30日)	増減額	通期予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)
売上高	2,869	2,890	21	5,750
営業利益	122	73	△48	140
経常利益	132	68	△63	155
親会社株主に帰属する四半期純利益	85	23	△62	93

## グループ長期ビジョン 2026



# サステナビリティの取組み

温室効果ガスの継続的な排出が、地球のさらなる温暖化を引き起こしています。雪印メグミルクグループはTCFD提言に基づき、気候変動が与える影響の開示に取り組んでいます。

## TCFDとは

金融安定理事会 (FSB) \*により気候関連の情報開示および金融機関の対応をどのように行なうかを検討するために設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」です。TCFDは企業等に対し、気候変動関連リスクおよび機会に関して、①ガバナンス②戦略③リスク管理④指標と目標、の4項目を開示する提言を行なっています。

\*金融システムの安定を目的とする組織。25の国・地域の中央銀行や財務省、OECD (経済協力開発機構) 等の代表が参加している。

## TCFD提言に基づく開示 (一部抜粋)



詳細はこちらから

<https://meg-snow.com/csr/environment/tcfd/>



### 1 ガバナンス

雪印メグミルクグループは企業理念の原点である「健土健民」という「存在意義・志」をしっかりと持ち、酪農乳業を原点として広がるバリューチェーンの全てで、社会課題を解決する「いつの時代にも社会から必要とされる会社」を目指し、サステナビリティ経営を推進しています。



サステナビリティ推進体制はこちら

[https://www.meg-snow.com/csr/sustainability\\_management/](https://www.meg-snow.com/csr/sustainability_management/)



### 2 戦略

今年度は主要な事業である「乳製品事業」と「市乳事業」を対象に、TCFD提言に従い、リスクを評価し、重要な項目を抽出しました。財務への影響が大きい、

- 炭素価格
- 消費者の嗜好の移り変わり
- 平均気温の上昇
- 異常気象の頻発化と深刻化 (豪雨、洪水など)

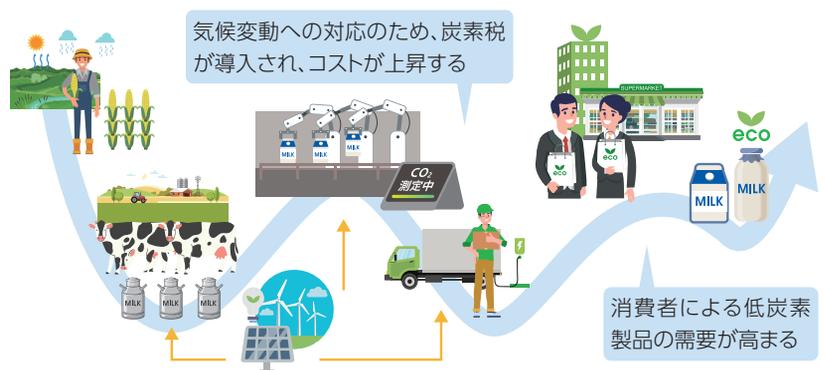
の4項目に対して、

- 1.5℃上昇シナリオ
- 4℃上昇シナリオ

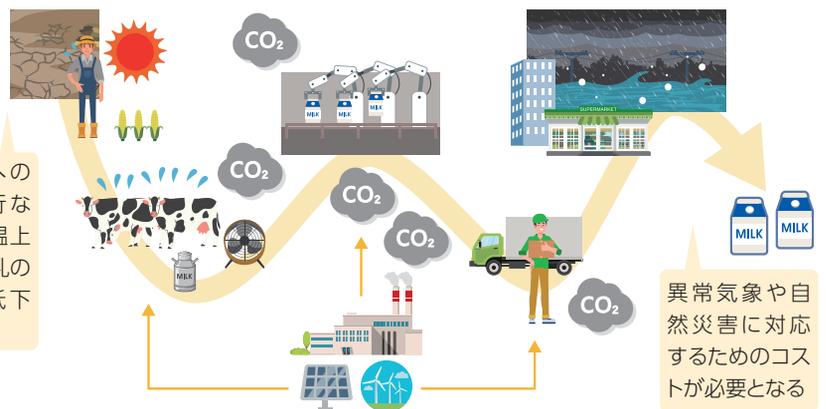
の2つを設定し、中長期の気候変動の影響を分析しました。

リスクと機会において、リスクの対応はKPIを定め順次進めています。機会についてはさらなる議論を行ない、レジリエンスを高めていきます。

#### 1.5℃上昇シナリオ



#### 4℃上昇シナリオ



### 3 リスク管理

気候変動リスクを重要リスクのひとつと位置付け、サステナビリティ推進部会で気候変動に対するリスク評価を行ないます。また、グループサステナビリティ委員会を通じてグループ全体で取り組んでいます。

### 4 指標と目標

抽出されたリスクに対し、KPI (重要管理指標) を設定するとともに、その取組み状況を定期的に開示しています。



危機管理体制はこちら

<https://www.meg-snow.com/csr/policy/risk/>



重要課題 (マテリアリティ) はこちら

<https://www.meg-snow.com/csr/materiality/>



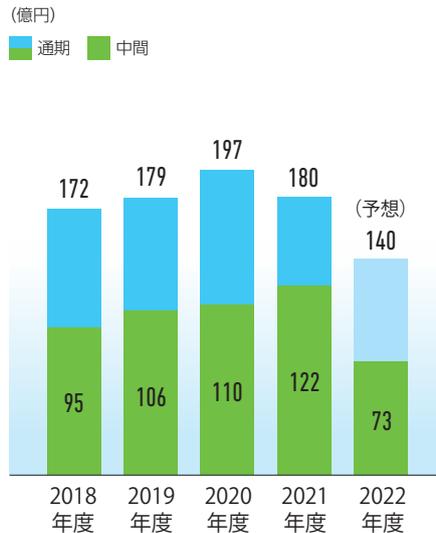
# 財務状況

※金額は億円未満を切り捨てて記載しています。

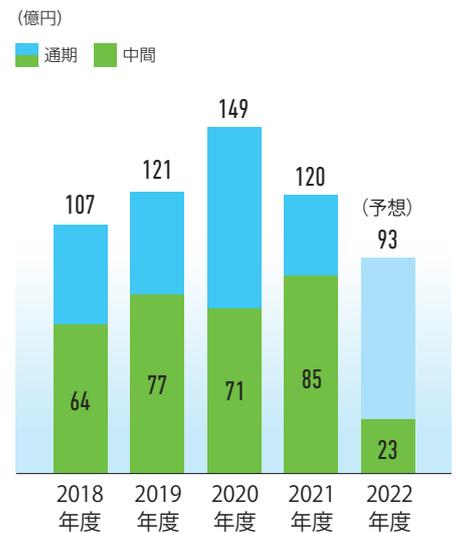
## 売上高



## 営業利益



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

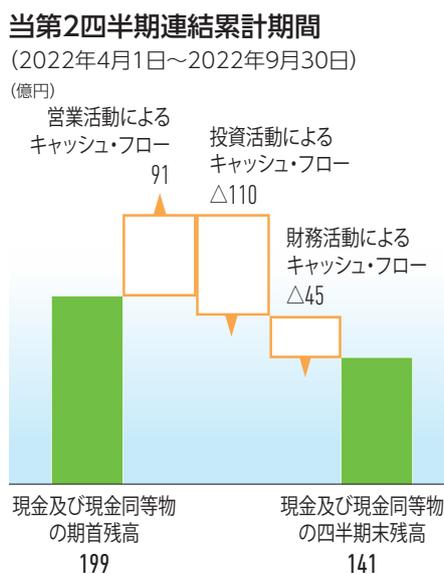


※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2021年度から適用していますが、2018年度から2020年度までの数値については当該会計基準等を適用する前の数値です。

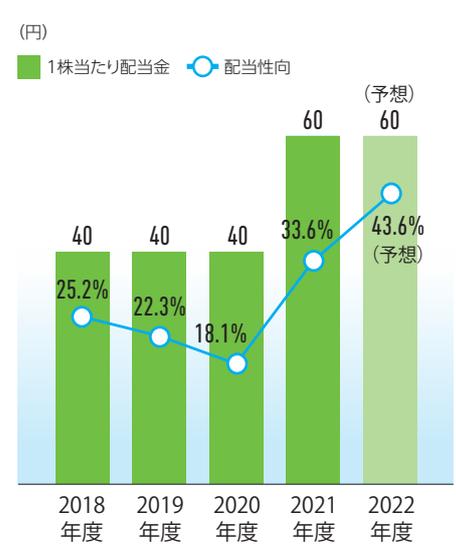
## 連結貸借対照表の概要

前期末 (2022年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2022年9月30日)	
流動資産	1,601	流動資産	1,634
流動負債	1,131	流動負債	1,251
固定負債	792	固定負債	721
固定資産	2,417	固定資産	2,403
純資産	2,095	純資産	2,064
資産合計	4,018	資産合計	4,037
負債・純資産合計	4,018	負債・純資産合計	4,037

## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要



## 1株当たり配当金／配当性向



## 株主総会資料が原則ウェブサイトで電子提供されます

これまで「株主総会招集ご通知」などの株主総会関連資料を原則郵送していましたが、会社法改正により、上場会社では2023年3月以降、電子化されます。

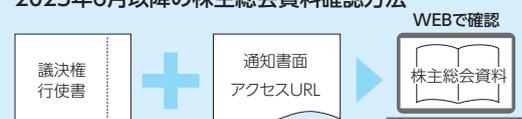
当社では2023年6月に、株主の皆様へ株主総会資料を掲載しているウェブサイトへのアクセス方法等を記載した通知書面をお送りする予定です。当該ウェブサイトへアクセスすることで、株主総会資料の全文をご確認いただけます。

インターネットのご利用が困難である等の事情により、株主総会資料を書面で受領することをご希望される株主様は、**2023年3月31日まで**に所定のお手続き(書面交付請求)を完了することにより、書面でお受け取りいただくことも可能です。**書面交付請求は右記の連絡先またはお取引の証券会社へお申し出ください。**

### これまでの株主総会資料確認方法



### 2023年6月以降の株主総会資料確認方法



みずほ信託銀行 証券代行部  
株主総会資料ウェブ化に関するお問い合わせ窓口  
0120-524-324 (平日9時～17時)

# セグメント別業績の概況および事業分野別取組み

※金額は億円未満を切り捨てて記載しています。

## 乳製品 バター、油脂、チーズ、ニュートリション事業(粉乳、機能性食品等) ほか

売上高構成比



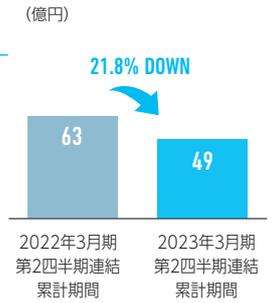
売上高

1,201 億円  
(前年同期比102.0%)



営業利益

49 億円  
(前年同期比78.2%)



- ・バターは、家庭用商品の販売促進に取り組んでいることに加え、人流の活発化とともに業務用商品の販売が回復してきており、増収となりました。
- ・チーズは、今春のプロセスチーズの価格改定後の落ち込みを、家庭用ナチュラルチーズと業務用の拡大がカバーしました。
- ・下期は、バターやカマンベールの新たな需要を喚起するプロモーションや、「雪印北海道100」ブランドの商品展開強化などに取り組めます。



- ・定期購入型通販ビジネスを展開する機能性食品は、MBP®関連商品に積極的なマーケティング投資を継続し、増収を維持しています。
- ・粉ミルク等は、海外はコロナ禍の行動制限の影響などがありましたが、国内は増収でした。

## 飲料・デザート類 牛乳・乳飲料、ヨーグルト、果汁・野菜・清涼飲料、デザート ほか

売上高構成比



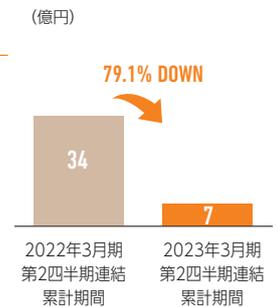
売上高

1,224 億円  
(前年同期比96.9%)



営業利益

7 億円  
(前年同期比20.9%)



- ・巣ごもり需要の反動により、牛乳やヨーグルトが減収となりました。
- ・11月から生乳の価格(乳価)が改定されることなどによるコスト上昇分の一部を、販売価格に反映し、主要商品の価格を改定しました。下期はこの価格改定をしっかりと市場に定着させる取組みを進めます。
- ・引き続き「MBPドリンク」や、「ガゼリ菌SP株」を使用したヨーグルトなどの高付加価値商品の拡大に取り組めます。



新聞広告

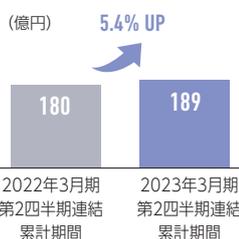
## その他 共同配送センター事業、不動産賃貸事業 ほか

売上高構成比



売上高

189 億円  
(前年同期比105.4%)



営業利益

8 億円  
(前年同期比93.3%)



## 飼料・種苗 飼料、種子(牧草・飼料作物・野菜)、環境緑化 ほか

### 売上高構成比

9%



(億円) 11.3% UP

### 売上高

275 億円

(前年同期比111.3%)



2022年3月期  
第2四半期連結  
累計期間

2023年3月期  
第2四半期連結  
累計期間

### 営業利益

8 億円

(前年同期比56.7%)



2022年3月期  
第2四半期連結  
累計期間

2023年3月期  
第2四半期連結  
累計期間



飼料・種苗

- 飼料事業は、輸入原料価格の高騰を、販売価格に反映しており、増収となりました。
- 種苗事業は、牧草種子の販売が増え、増収となりました。
- 酪農生産現場では様々なコストアップに直面しており、自給飼料の重要性が改めて見直されています。自給飼料作物種子の普及に努め、酪農生産へ貢献していきます。



イネ科牧草チモシー「マオイ」

## IRトピック

### IRサイトをリニューアルしました

直近の決算に関する資料を一括でダウンロードする機能追加や、スマートフォンでもご覧になりやすいようにIRサイトをリニューアルしました。ぜひご覧ください。



IRサイトはこちら

<https://www.meg-snow.com/ir/>



### 雪印メグミルクレポート2022(統合報告書)を発行しました

中長期的な事業戦略(財務情報)とESG対応(非財務情報)による企業の価値創造と持続的な成長のための取組みなどを開示しています。



統合報告書はこちら

<https://www.meg-snow.com/csr/report/>



## 秋・冬の主な新商品・改良品

### 乳製品 NEW

## 『雪印北海道100 かけるチーズ』

「料理にパラッと!」加熱料理にもそのままでも使える粒タイプのナチュラルチーズです。北海道産の生乳を100%使用したチーズです。



110g

### 乳製品 NEW

## 『ペッパー&スモーク味 ベビーチーズ』

お酒のおつまみにぴったり! 「ペッパー」と「スモーク味」2つの風味を一度に味わえるベビーチーズです。



46g(4個入り)

### ニュートリション RENEWAL

## 『ビーンスタークマム 赤ちゃんに届くDHA』

1日3粒でDHA350mgを摂取できる妊産婦向けのソフトカプセルに、新たに赤ちゃんの発育に大切なビタミンDを配合しました。全国母乳調査で、母乳中のビタミンDの濃度が減っていることが判明しています。不足量を補える10μgを配合しました。



90粒(41g)

### 市乳 NEW

機能性表示食品

## 『関節ケアドリンク グルコサミン』

移動時におけるひざ関節の違和感を軽減する、ひざ関節サポートドリンクです。

機能性表示食品(届出番号:G743)

- 届出表示:本品にはN-アセチルグルコサミンが含まれます。N-アセチルグルコサミンには、移動時におけるひざ関節の違和感を軽減をサポートする機能があることが報告されています。
- 機能性関与成分:N-アセチルグルコサミン
- 本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。また、特定保健用食品とは異なります。
- 食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。



100ml

### 市乳 NEW

機能性表示食品

## 『記憶ケアドリンク βラクトリン』

加齢に伴って低下する記憶力(手がかりをもとに思い出す力)を維持する脳機能サポートドリンクです。

機能性表示食品(届出番号 G809)

- 届出表示:本品にはβラクトリンが含まれます。βラクトリンには加齢に伴って低下する記憶力(手がかりをもとに思い出す力)を維持することが報告されています。
- 機能性関与成分:βラクトリン
- 本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。また、特定保健用食品とは異なります。
- 食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。



100ml

会社概要

商号 雪印メグミルク株式会社  
 事業内容 牛乳、乳製品および食品の製造・販売等  
 本店所在地 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号  
 本社所在地 東京都新宿区四谷本塩町5番1号  
 設立年月日 2009年10月1日  
 資本金 200億円  
 決算期 3月31日  
 従業員数 5,799名(連結)

経営体制

代表取締役社長 佐藤 雅俊  
 代表取締役副社長 石井 智実  
 代表取締役副社長 本井 秀樹  
 取締役常務執行役員 井上 剛彦  
 取締役常務執行役員 稲葉 聡一  
 取締役常務執行役員 末安 亮一  
 取締役常務執行役員 岩橋 貞治  
 取締役(社外) 板東 久美子  
 取締役(社外) 福土 博司  
 取締役監査等委員 幸坂 眞也  
 取締役監査等委員(社外) 西川 郁生  
 取締役監査等委員(社外) 服部 明人  
 常務執行役員 小坂 橋正  
 常務執行役員 小川 崎功  
 常務執行役員 渡辺 滋博  
 常務執行役員 戸邊 誠司  
 常務執行役員 堀成 輝志  
 常務執行役員 森 隆聖  
 常務執行役員 戸高 聖樹  
 常務執行役員 畑本 二美  
 常務執行役員 太田 喜朗  
 常務執行役員 田川 福彦  
 常務執行役員 山本 幸弘  
 常務執行役員 田村 寛巳  
 執行役員 小林 敏也

株式の状況

発行可能株式総数 ..... 280,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 70,751,855株  
 株主数 ..... 47,702名

大株主(上位10位)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
全国農業協同組合連合会	9,237	13.64
農林中央金庫	6,728	9.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,387	9.43
株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式会社退職給付信託口)	3,703	5.47
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,565	3.79
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,201	3.25
雪印メグミルク従業員持株会	1,258	1.85
ホクレン農業協同組合連合会	1,074	1.58
全国酪農業協同組合連合会	1,008	1.48
株式会社日本アクセス	838	1.23

(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。  
 (注2) 当社は、自己株式3,064,854株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況



(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。  
 (注2) 当社は、自己株式3,064,854株を保有しておりますが、上記からは控除して計算しております。

株主様アンケート

200名様に  
Amazonギフト券  
(Eメールタイプ)500円分  
をプレゼント!

株主の皆様の声をお聞かせください

株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行なっていきたいと考えています。ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートサイト(画面)への接続方法 インターネットの検索エンジンからアンケートサイトを呼び出してください。

株主ひろば

検索



https://kabuhiro.jp  
アンケートナンバー 22702301



ご回答方法 アンケート実施期間: 2023年1月31日まで

アンケートサイト(https://kabuhiro.jp)画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバー(22702301)を入力して回答画面にお進みください。



このアンケートは、集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン(IR支援会社)が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。アンケートシステムに関するお問い合わせは株式会社アイ・アール ジャパン 株主ひろば事務局まで(E-mail: kabuhiro@irjapan.co.jp)



Amazon, Amazon.co.jpおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

雪印メグミルク株式会社